

### ■ 流氷からサロマ湖を守る アイスブーム

サロマ湖第一湖口から流入していた流氷は、ホタテ・カキ養殖施設や刺し網などに被害をもたらしていました。

流氷をサロマ湖に入れなかったために考案されたのがアイスブーム(流氷制御システム)で、平成6年(1994)から10年(1998)まで全13スパンを設置し、流氷の流入を制御することができました。



▲13スパンの支柱は移動できる



▲制御された流氷



▲湖口から入る流氷

### ■ サロマ湖を守る 植林活動

常呂川は、置戸町の山林から沢山の養分をオホーツク海へ運び、鮭・鱒遡上に欠かせない一級河川です。

常呂漁業協同組合では、昭和36年頃から常呂町内の山林を買い植林活動を開始し、現在では345ヘクタール、64万本にも及んでいます。

### ■ 水産流通・加工

豊富な漁業資源を背景に、常呂地区では水産加工が盛んです。

ホタテ貝柱を天然乾燥した干し貝柱、帆立燻油漬は、北海道を代表する特産品でグラタン、ハム、レトルト食品など独創的な製品開発にも取り組んでいます。

水産物の鮮度を保持したまま貯蔵し、市場へ安定供給するために、一早く厚生労働省から高品質衛生安全施設「HACCP」の認定を受けています。

HACCP(ハサップ)		
Hazard	—	危害
Analysis	—	分析
Critical	—	重要
Control	—	管理
Point	—	点



▲帆立屋 しんや 加工食品の数々(一例を掲載) TEL(0152)54-2181

<http://www.shinya.ne.jp/>